

竹田たかし 市議会報告

NEWS

発行:竹田たかし後援会 〒581-0037 八尾市太田3-134 電話 072-949-6317

～ごあいさつ～

いつも大変お世話になり誠に有難うございます。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。入園・入学シーズンを迎え、日に日に暖かくなり過ごしやすさとは反対に花粉症の私にとっては1年で一番辛い季節となりました。今年も3月27日をもって21年度予算案を審議する3月定例会が終了致しました。21年度の予算状況及び重点施策等をご報告申し上げます。これからも皆様のご期待に添えるよう一つ一つ一生懸命頑張ります。引き続きのご支援の程、宜しくお願い申し上げます。又どのような小さな事でもお気づきの点、ご要望等がございましたらお知らせ下さい。

八尾市議会議員 竹田たかし



八尾市の財政状況

(単位:千円、%)

	平成21年度 A	平成20年度 B	対前年度 増減額(A-B)	増減率
一般会計	85,699,058	84,878,329	820,729	1.0
特別会計	67,092,440	65,302,960	1,789,480	2.7

平成21年度 経常経費のうち主な施策

新規

地域分権推進調査研究事業/280万円
地域分権の考え方に基づき地域別計画を取り入れて行く予定でそれらの地域課題の解決に対して予算配分する制度を進める

新規

地域通貨活動支援経費/70万円
地域通貨は地域内でのみ通貨が流通するため地域内の経済活動が活発化される仕組みづくりを進める

既存

地域安全推進事業/5千835万円
防犯灯設置時におけるポール設置への補助(4万円)制度を新設し電柱のない箇所における防犯灯の設置促進など安全安心なまちづくりを進める

新規

市立病院跡地活用経費/600万円
周辺公共施設の老朽化への対応や周辺環境に配慮し基盤整備の実現化、跡地活用の具体化並びに一部敷地の売却を進める

新規

小・中学校適正規模等審議会/192万円
教育の機会均等と教育水準の維持向上を図り学校の適正規模等について調査・審議を行う

新規

新型インフルエンザ対策/248万円
鳥インフルエンザが人から人へ感染する新型インフルエンザに変異することが危惧され本市も庁内検討委員会を設置すると共にその対策に必要な資器材の整備を行う

新規

国民健康保険被保険者証のカード化/582万円
国民健康保険被保険者証の個人ごとのカード化を実施し被保険者の利便性の向上を図る

新規

大正分団太田消防機械器具置場建替え工事/3千2万円

新規

小中学校施設の耐震化事業/5億5482万円

子育て応援特別手当

平成21年2月1日において3歳以上18歳以下の子が2人以上おり、かつ第2子以降が平成14年4月2日から平成17年4月1日迄に生まれた児童がいる世帯に対して対象児童一人につき36,000円が支給されます。
支給申請受付開始は4月中旬、支給開始日は5月中旬を目途とする。

定額給付金が給付されます

平成21年2月1日(基準日)において
①住民基本台帳に記録されている方
②外国人登録原票に登録されている正規在留の方
対象者1人につき1万2千円。ただし基準日において65歳以上及び18歳以下の方については、1人につき2万円が支給されます。

八尾市の定額給付金支給額・・・約41億4千3百万円 事務費・・・約1億5千8百万円
※2月1日現在の人口 約272,700人(うち18歳以下 約49,400人 65歳以上 約59,300人)

八尾市では5月中旬頃給付の予定(原則振込み)

地域商品券が発行されます

《取扱店》中小企業者を中心とした八尾市内で店舗を有する小売・飲食・サービス店
《発行内容》1冊11,000円(500円券×22枚綴)を10,000円で販売
《発行限度額》一人あたり30,000円(3冊)まで
《発行時期》定額給付金の交付時期に合わせる予定 ※売切れ次第終了

学校に扇風機が設置されず

八尾市一般会計第6号補正予算 (単位 千円)

	補正総額	扇風機		LED(防犯灯)
		台数	予算額	予算額
小学校	155,884	1,777	111,623	44,261
中学校	56,897	523	33,680	23,217
幼稚園	9,431	138	9,431	0
合計	222,212	2,438	154,734	67,478

7月～8月(夏休み中)に設置終了を目指します。

平成21年度 市政運営方針

■地域分権の推進■

◎地域分権推進調査研究事業
地域分権の推進に向けた具体策としてそれぞれの地域課題の解決に対して予算配分する制度について具体的な検討を進めます。

■安心して子どもを産み育てることができる環境づくり■

◎妊婦乳幼児健康診査事業
妊婦検診の公費負担を2回から定額の受診券方式として14回に改め回数及び補助金額を拡大します。

◎病児・病後児保育事業

保育中に体調不良となった園児を保護者が迎えに来るまでの間その園の医務室等で保育する体調不良児対応型の保育事業を市立保育園2園で行います。

◎放課後の子どもたちの健全育成

放課後児童室の開設時間を平日についてのみ午後6時まで延長します。

■安全安心なまちづくりの推進■

◎小中学校施設耐震化事業
学校施設の耐震化を可能な限り実施し、特に災害時の避難所となる体育館については優先的に整備を進めます。

◎地域安全推進事業

防犯灯設置時におけるポール設置へ補助金を新設し防犯灯の設置を促進するなど安全安心なまちづくりをさらに進めます。

平成21年3月定例議会での 会派代表質問

1. 定額給付金と地域商業 活性化事業について

質問 定額給付金が支給されますが忙しい職員が手を取られかつ、1回限りの事業ですが、職員も市民にも負担にならない対応の方法をお聞かせ下さい。地域商品券の発行額を1億1000万円分とした理由・根拠もお聞かせ下さい。またこの商品券の発行で1店舗あたりどれだけの収益増になると見込まれているのか？

回答 定額給付金について、現在プロジェクトチームを設置し速やかに対象者に給付できるよう準備を進めています。地域商品券の発行額は他市で発行された事例をみても10%のプレミアムを付与しているのが多く登録店舗数や発行事務量などを考慮し発行額及びプレミアム分を設定しました。また商品券の発行による収益に関しては単純計算では十数万円程度ですが、使用をきっかけにそれ以上の消費効果が見込まれ市内中小小売業者全体の振興に繋がると期待しています。

2. 国民健康保険事業について

質問 本年度からの被保険者証のカード化により紛失が心配されますがその対策と再発行費用等の本人負担について、又、八尾市全体の滞納金額の約半分を占めている国保料についての市長の認識と今後の対応についてお示し下さい。

回答 カード化されることについては、十分PRを行い紛失防止に努めて参りたいと思います。又再発行時の本人負担については現在の所考えておりません。又適正な保険料負担によって健全な事業運営を図ることが重要であり健康保険課と債権管理課との連携をさらに強め、収納対策の強化に取り組みたい。

3. 高齢者対策について

質問 地区福祉委員や高齢クラブなど地域で活躍されている高齢者が多くおられ既存の高齢クラブの組織作りについても工夫が必要と考えますが市長の見解をお示し下さい。又高齢者の就労対策についてもお聞かせ下さい。



回答 高齢者自らが主体的に生きがいを見つけ、活動できることが重要であり様々な参加機会や場の提供、適切な情報提供を行うことが基本であり高齢クラブの事業案内や会員募集について市政だよりで広報する等後方支援をしています。又就労対策については高齢者の経験や知識を活かすことが大切でありニーズに応じた支援について関係団体と連携して取り組みます。

4. 鳥インフルエンザ・ 新型インフルエンザ対策について

質問 他の自治体の中でもマニュアル策定や訓練が実施されており八尾市はこの問題をどのように認識し行動計画の策定準備を進めているのかお聞かせ下さい。

回答 国や府の動向を踏まえながら新型インフルエンザの発生に備えて昨年12月に庁内関係課による検討委員会を設置し発生段階に応じた庁内体制を確立すべく指針の策定に取り組むと共に国や府及び関係機関との連携体制が不可欠であり広域的な観点から要望して参ります。



5. コミュニティバスについて

質問 昨年7月をもって廃止となったが半年以上たっても新たな交通体系網の提案なり議論が何故一向になかったのか。その理由と今後の交通体系について現在どう検討をされ、どこまで進んでいるのか状況をお聞かせ下さい。

回答 今後の交通体系網の構築については各地域自らが主体となって地域の交通問題を考え取り組む機運作りが重要だと考えております。地域における交通問題を市民と共に考える仕組み作りに向け交通まちづくり推進事業を実施する中で本市にとって効果的な交通体系の方向性をお示し出来るよう努めます。

6. 教育行政・教育施策について

質問 団塊の世代の教職員が定年退職されるとどの程度教職員が不足するのか。又子ども達への影響を心配するがどのように配慮されてるかお聞かせ下さい。又学校園での複雑な保護者への対応の学校支援事業はどのような構成でどの程度の実績があったのか。全幼小中学校園に導入する扇風機による学習環境の効果をどのように検証・分析しているのか。

回答 平成21年度末までの3年間で135人の定年退職者が見込まれており欠員については新規採用者を配置し対応している所である。若手教員を中心として研修を充実し指導力の向上に努めています。又学校支援事業については支援会議を設置し弁護士医師等によるケース会議を開催し課題の早期解決に取り組んで参りました。2月現在で17の事例に対応しその一部については現在も継続して対応しています。又扇風機につきましては風の通りと流れを促し空気の対流が生じることで体温を下げるのに一定の効果があることを検証すると共に学校園からの意見や感想等から教育環境の向上につながると判断し小中学校の普通教室並びに幼稚園の保育室への導入に踏み切りました。

7. 市立病院改革プランについて

質問 非常に厳しい市立病院の経営状況の下、八尾市立病院もガイドラインに沿い改革プランを発表されました。市民の為の安定した病院経営につながる具体的な政策について市長の見解をお聞かせ下さい。

回答 市立病院の経営安定化への取組みについては地域の中核病院として将来にわたり市民に必要な医療を提供するためには、まず市立病院の医療体制の整備に努めることが必要であり関係機関への働きかけを積極的に行うことで医師の確保に全力をあげます。改革プランについては一定の時期に有識者・市民代表等の参画のもと点検・評価を行い経営改善につなげて参ります。



後援会より

日帰りバス旅行について、今年も計画させて頂いてます。詳細が決まり次第、ご案内させて頂きます。

